工　　事 番　　号						

設計年度	令和8年度
施工月日	令和　　年　　月　　日
施工方法	請　　負
工事期間	

通学路安全対策工事（市道糸崎69号線）その2

三原市 糸崎五丁目

仕　様　書

工　　事　　概　　要	起　　工　　理　　由
施工内容 施工延長　L=54.4m 路側防護柵工　　L=54m アスファルト舗装工　　A=2m2 縁石工　　L=6m	

三　　原　　市

特　記　仕　様　書

第１章 総則

第１節　適用

１　本特記仕様書は、三原市糸崎五丁目　通学路安全対策工事（市道糸崎69号線）その2に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和８年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第２節　週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事等対象外工事とする。

第３節　法令及び条例等の遵守

１　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

２　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

３　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第４節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

第２章 施工条件

第１節　用地

１　現場の復旧

原形復旧とする。

第２節　安全対策

１　交通誘導警備員・警戒船・保安要員

作業期間、交通誘導警備員を2（人／日）配置すること。

第３章 工事保険等

１　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

２　法定外の労災保険 の付保

(1)　受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
(2)　受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
(3)　法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第４章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

数　量　総　括　表

－通学路安全対策工事（市道糸崎69号線）その2－

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-30,仕上り厚100mm】	m2		2	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度As(20),舗装厚50mm】 【平均幅員1.4m未満】	m2		2	レベル4
表層(歩道部)	【再生細粒度As(13),舗装厚30mm】 【平均幅員1.4m未満】	m2		2	レベル4
縁石工		式		1	レベル2
縁石工		式		1	レベル3
歩車道境界ブロック	【B種(180/205×250×600) 片斜片面R】	m		6	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードパイプ	【塗装品_Gp-Cp-2E,[規]50m以上100m未満】 【曲線部補正無】	m		54	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
場所打水路工		式		1	レベル3
現場打水路	【街渠w=0.50m】 【18-8-25(20)BB】	m		6	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
道路付属物撤去工		式		1	レベル3

工事数量総括表

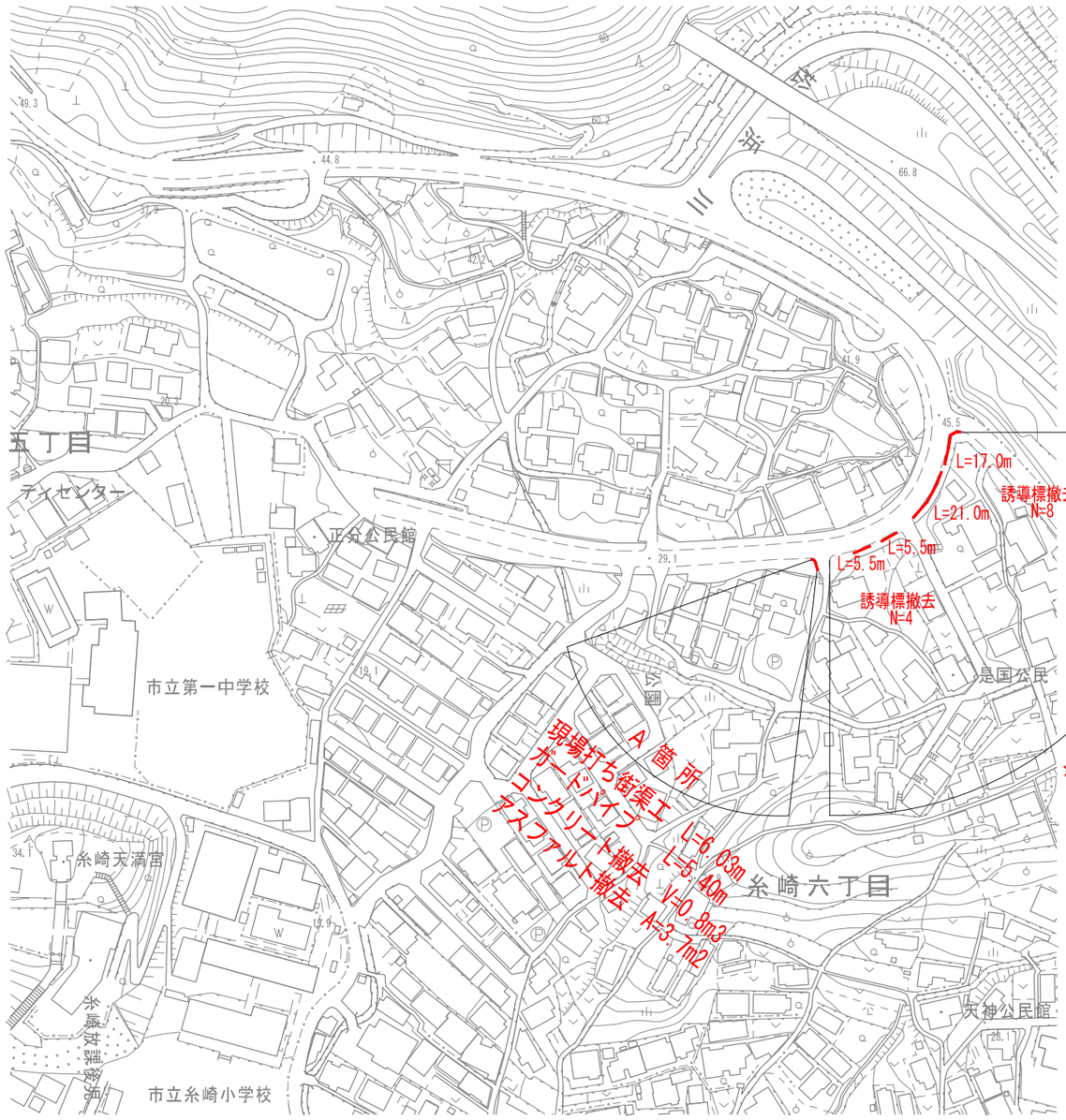
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
視線誘導標撤去	【蛍光プリズム矢羽根型反射板,撤去】 【[規]10本以上30本未満】	本		12	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【人力施工(コンクリートブレーカ)】	m3		0.7	レベル4
舗装版切断	【アスファルト舗装版厚15cm以下】	式		1	レベル4
舗装版破砕	【アスファルト舗装版厚150㎜以下】	m2		4	レベル4
縁石撤去工		式		1	レベル3
歩車道境界ブロック撤去	【処分】	m		6	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【アスファルト殻】	m3		0.2	レベル4
殻処分	【アスファルト殻】	m3		0.2	レベル4
殻運搬	【無筋コンクリート殻】	m3		0.7	レベル4
殻処分	【無筋コンクリート殻】	m3		0.7	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					

工事数量総括表

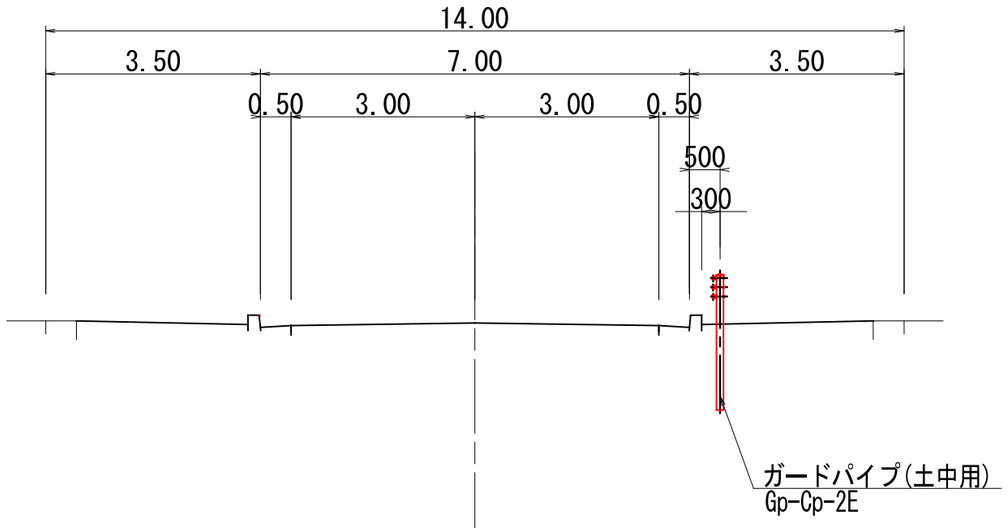
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

図面番号	1 ／ 2	縮 尺	図示
工 種	通学路安全対策工事		
種 別	位置図・断面図	番号	／
路線河川名	市道糸崎69号線		
工事箇所	三原市糸崎五丁目		
三　原　市			

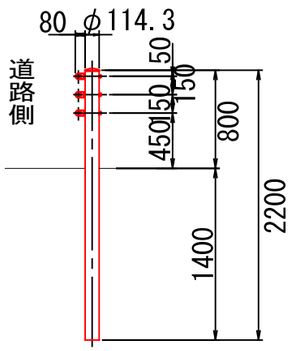
平面図
S=1:1,250



標準断面図
S=1:50



構造図
S=1:25



線形誘導標



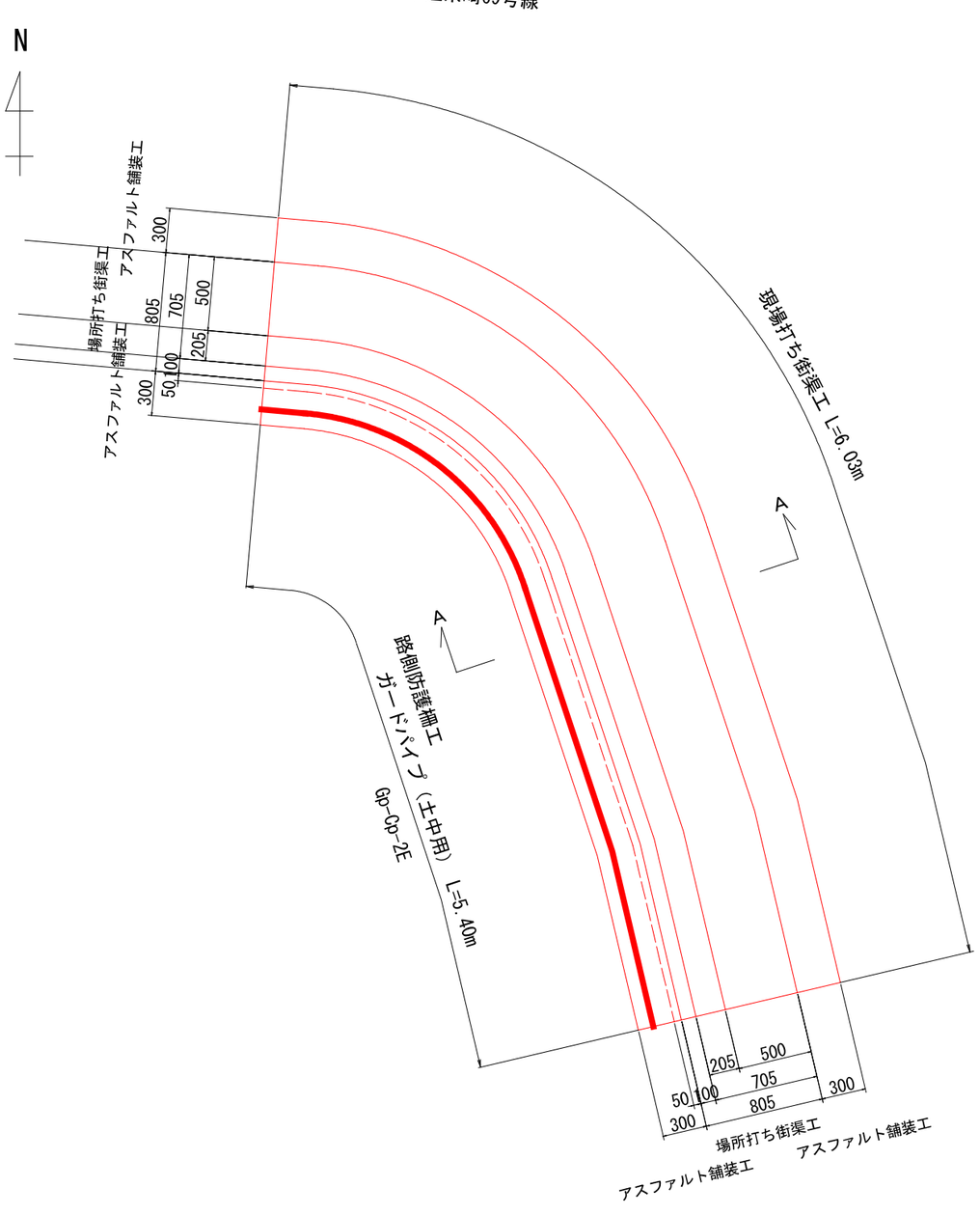
図面番号	2 ／ 2	縮　尺	図示
工　種	通学路安全対策工事		
種　別	Ａ箇所　防護柵工図	番号	／
路線河川　名	市道糸崎69号線		
工事箇所	三原市糸崎五丁目		
三　　原　　市			

Ａ箇所　防護柵工図

平 面 図

S=1/200

市道糸崎69号線

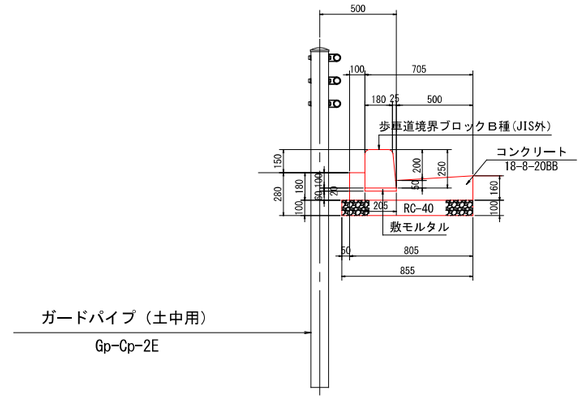


＊平面図はペーロケであるので線形等既設の形状に合わし、施工すること。

断面Ａ－Ａ

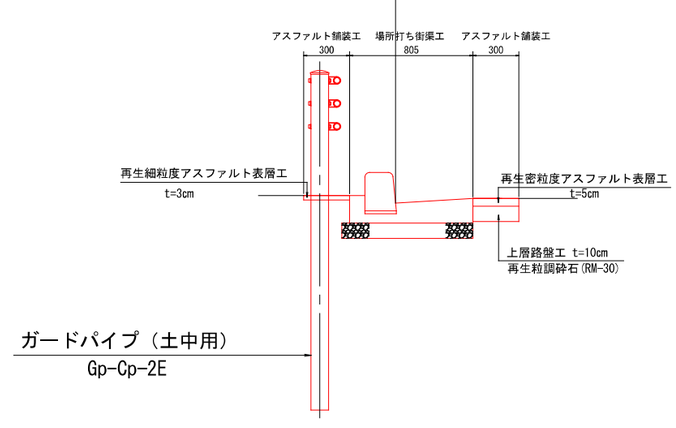
場所打ち街渠工断面図

S=1/20



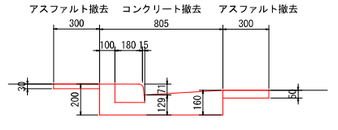
断面Ａ－Ａ

S=1/20



断面Ａ－Ａ

取壊し工　　S=1/20



参　考　資　料

－通学路安全対策工事（市道糸崎69号線）その2－

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	59 三原市
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	02 市街地(DID補正)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	03 補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【RM-30,仕上り厚100mm】	2	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	2	m2			SPK26040234 00 単第0 -0001　表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度As(20),舗装厚50mm】 【平均幅員1.4m未満】	2	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	2	m2			SPK26040241 00 単第0 -0002　表
表層(歩道部) 【再生細粒度As(13),舗装厚30mm】 【平均幅員1.4m未満】	2	m2			Y1E02040410レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	2	m2			SPK26040244 00 単第0 -0003 表
縁石工	1	式			Y1E0206 レベル2
縁石工	1	式			Y1E020603 レベル3
歩車道境界ブロック 【B種(180/205×250×600) 片斜片面R】	6	m			Y1E02060301レベル4
歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600) 片斜片面R 設置 RC-40 養生工無し	6	m			SPK26040287 00 単第0 -0004 表
防護柵工	1	式			Y1E0208 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1E020801 レベル3
ガードパイプ 【塗装品_Gp-Cp-2E,[規]50m以上100m未満】 【曲線部補正無】	54	m			Y1E02080103レベル4
防護柵設置工(Gp) 土中建込 塗装品_Gp-Cp-2E [規]50m以上100m未満	54	m			SS000131 00 単第0 -0005 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工	1	式			Y1E0109　レベル2
場所打水路工	1	式			Y1E010907　レベル3
現場打水路 【街渠w=0.50m】 【18-8-25(20)BB】	6	m			Y1E01090701レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	5	m2			SPK26040033 00 単第0 -0006　表
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.6	m3			SPK26040157 00 単第0 -0007　表
型枠 一般型枠 小型構造物	2	m2			SPK26040159 00 単第0 -0008　表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112　レベル2
道路付属物撤去工	1	式			Y1E011203　レベル3
視線誘導標撤去 【蛍光プリズム矢羽根型反射板,撤去】 【[規]10本以上30本未満】	12	本			Y1E01120301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標(土中建込用) 撤去 [規]10本以上30本未満	12	本			SS000077　00 単第0 -0009　表
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206　レベル3
コンクリート構造物取壊し 【人力施工(コンクリートブレーカ)】	0.7	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工(コンクリートブレーカ)	0.7	m3			SDT00031　00 単第0 -0010　表
舗装版切断 【アスファルト舗装版厚15cm以下】	14	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	14	m			SPK26040304 00 単第0 -0011　表
舗装版破砕 【アスファルト舗装版厚150mm以下】	4	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	4	m2			SPK26040017 00 単第0 -0012　表
縁石撤去工	1	式			Y1E011213　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック撤去 【処分】	6	m			Y1E01121301レベル4
歩車道境界ブロック撤去 処分	6	m			SPK26040289 00 単第0 -0013　表
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 【アスファルト殻】	0.2	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離1.5km以下(1.0km超)	0.2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0014　表
殻処分 【アスファルト殻】	0.2	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費	0.3	t			F0002　　00
殻運搬 【無筋コンクリート殻】	0.7	m3			Y1E01121601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離1.6km以下	0.7	m3			SPK26040155 00 単第0 -0015 表
殻処分 【無筋コンクリート殻】	0.7	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート殻処分費	2	t			F0001 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	4	人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	4	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK26040234　単第0 -0001　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 11.39%　労務構成比: 38.57%　材料構成比: 50.04%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　　SPK26040234　　単第0 -0001　表

RM-30　　全仕上り厚100㎜ 1層施工　　1　　m2　　当り

機械構成比:　11.39%　労務構成比:　38.57%　材料構成比:　50.04%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0㎜	46.32%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0002　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1 m2 当り

機械構成比: 0.42%　労務構成比: 44.56%　材料構成比: 55.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.23%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級	0.13%		振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.19%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.60%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK26040241　単第0 -0002　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.42%　労務構成比: 44.56%　材料構成比: 55.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(歩道部)　　SPK26040244　　単第0 -0003　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　　1層当り平均仕上厚30mm　　1　m2　当り

機械構成比: 0.40%　労務構成比: 48.31%　材料構成比: 51.29%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,552.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級	0.07%		振動コンパクタ 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	16.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	45.66%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.47%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(歩道部)　SPK26040244　単第0 -0003　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.40%　労務構成比: 48.31%　材料構成比: 51.29%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,552.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK26040287　　単第0 -0004　表

B種(180/205×250×600) 片斜片面R　　設置 RC-40 養生工無し　　1　m　当り

機械構成比:　1.67%　労務構成比:　60.49%　材料構成比:　37.84%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　9,483.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.39%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・クレーン機能付 バケット容量0.09m3 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.28%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
型わく工	8.69%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)B 180/205×250×600 片斜片面R,参考質量68kg	27.14%		歩車道境界ブロック B種(180/205×250×600)		TTPC00102 TTPT00102
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	9.36%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK26040287　　単第0 -0004　表

B種(180/205×250×600) 片斜片面R　　設置 RC-40 養生工無し　　1　m　当り

機械構成比: 1.67%　労務構成比: 60.49%　材料構成比: 37.84%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 9,483.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャラン 40～0mm	0.59%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40 G=1 養生工無し			B=2 B種(180/205×250×600) 片斜片面R F=2 18-8-40BB H=1 -		

施工単価表

防護柵設置工(Gp) 土中建込　　SS000131　　単第0 -0005　表

塗装品_Gp-Cp-2E [規]50m以上100m未満　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【材工共】 土中建込・塗装品(白色) Gp-Cp-2E	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　塗装品_Gp-Cp-2E D=1　- F=1　-			B=2　[規]50m以上100m未満 E=1　- G=1　-		
H=1　-					

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0006　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.11%　　労務構成比:　79.15%　　材料構成比:　15.74%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.08%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	38.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	10.65%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK26040033　　単第0 -0006　表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.11%　労務構成比:　79.15%　材料構成比:　15.74%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

コンクリート　　SPK26040157　　単第0 -0007　表

小型構造物 18-8-25(20)BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 41.24%　材料構成比: 58.76%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 38,619.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.76%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2　小型構造物 C=3　18-8-25(20)BB H=2　現場内小運搬無し K=1　-(全ての費用)			B=3　人力打設 F=2　一般養生 J=1　-		

施工単価表

型枠　　SPK26040159　　単第0 -0008　表

一般型枠　　小型構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　9,646.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.38%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

視線誘導標(土中建込用)　　SS000077　　単第0 -0009　表

撤去　　[規]10本以上30本未満　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
視線誘導標撤去【手間のみ】 土中建込み用	1.000	本			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=2　撤去 H=1　-			F=2　[規]10本以上30本未満		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0010　表

人力施工(コンクリートブレーカ)　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 D=1　時間的制約なし			B=2　人力施工(コンクリートブレーカ)		

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0011　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)･湿式･E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK26040304　　単第0 -0011　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 14.40%　労務構成比: 58.90%　材料構成比: 26.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　　SPK26040017　　単第0 -0012　表

1　m2　当り

機械構成比: 21.20%　労務構成比: 70.89%　材料構成比: 7.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,871.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

歩車道境界ブロック撤去　　SPK26040289　　単第0 -0013　表

処分　　1　　m　　当り

機械構成比:　4.00%　労務構成比:　94.41%　材料構成比:　1.59%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　836.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.00%		小型バックホウ(クローラ型) 超小旋回型 バケット容量0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	48.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	18.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　処分					

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0014　表

舗装版破砕　　DID区間有り　運搬距離1.5km以下(1.0km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　19.09%　労務構成比:　72.09%　材料構成比:　8.82%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　2,748.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=4　機械積込(小規模土工) D=6　運搬距離1.5km以下(1.0km超)		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0015　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離1.6km以下　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,155.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=7　運搬距離1.6km以下		

数量計算書

通学路安全対策実施設計(糸崎69号線)　数量総括表　(1/1)

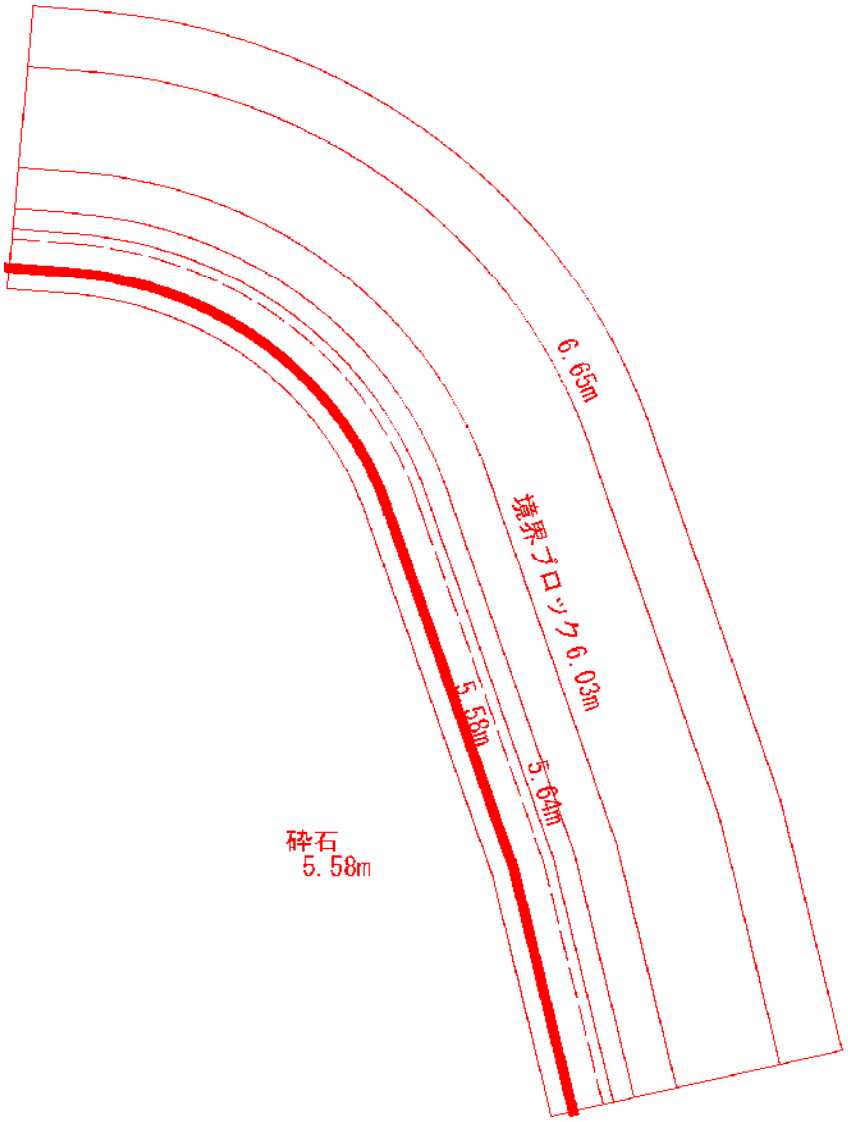
工種	種別	細別	規格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
舗装工							
	上層路盤	t=10cm	RM-30	m2	2.1	2	車道部、
	アスファルト表層	再生密粒度(13)	t=5cm	m2	2.1	2	〃
	〃	再生細粒度	t=3cm	m2	1.6	2	歩道部
縁石工							
	歩車道境界ブロック	B種	JIS外	m	6.0	6	
	敷モルタル	1:3		m3	0.025	0.03	
防護柵工							
	路側防護柵工	ガードパイプ	Gp-Cp-2E	m	54.4	54	土中用
排水工							
	現場打ち街渠工			m	6.0	6	
	基礎砕石	RC-40		m2	5.2	5	
	コンクリート	18-8-20BB		m3	0.63	0.6	
	型枠	普通		m2	2.1	2	
道路付属物撤去工							
	道路付属物撤去工	視線誘導標	蛍光プリズム矢羽根型反射板	本	12.0	12	土中建込
構造物撤去工							
	舗装版切断	15cm以下		m	13.5	14	
	アスファルト			m2	3.7	4	
		処分		m3	0.15	0.2	
		〃		t	0.3	0.3	
	コンクリート	無筋		m3	0.68	0.7	
		処分		t	1.6	2	
縁石撤去工							
	歩車道境界ブロック撤去			m	6.0	6	

糸崎69号線

通学路安全対策工事　延長調書

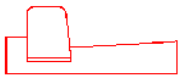
名称及び測点	ガードパイプ(車)	道路付属物撤去			
	土中用				
	Gp-Cp-2E	視線誘導標			
単　位	m	基			
糸崎69号線	17.0	8.0			
	21.0	4.0			
	5.5				
	5.5				
A箇所	5.4				
計	54.4	12.0			

Ａ箇所
①　場所打ち街渠工



砕石
(6.65 + 5.58)/2 = 6.115m（平均長）

コンクリート
L=(6.65 + 5.64)/2 = 6.145m（平均長）
V=0.103 * 6.145 = 0.63m3



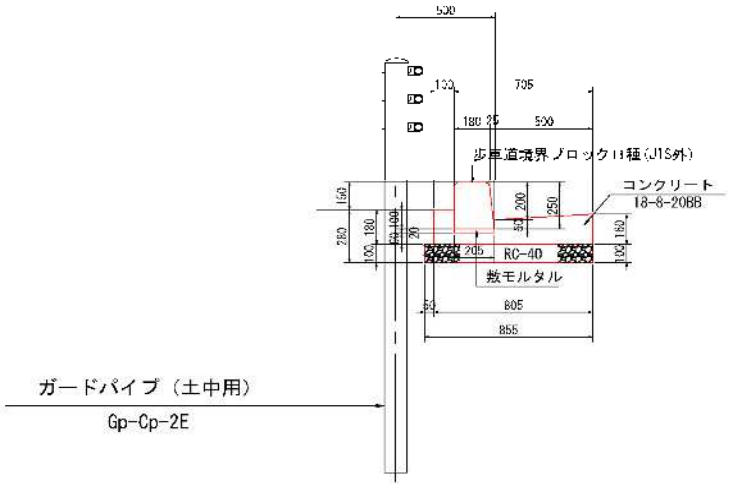
0.103m2
102924.2545

歩車道境界ブロックＢ種（ＪＩＳ外）
L=6.03m

断面Ａ－Ａ

場所打ち街渠工断面図

S=1/100



①－1 基礎砕石

RC-40　　W=　0.855 平均長L=　6.115

A= 0.855 ＊ 6.115 =　5.2 m2

①－2 コンクリート　18-8-20BB

断面積A=　0.103 m2　平均長L=　6.145

V= 0.103 ＊ 6.145 =　0.63 m3

①－3 型枠

A= 0.18 ＊ 5.64 + 0.16 ＊ 6.65 =　2.1 m2

①－4 敷モルタル

V= 0.205 ＊ 0.02 ＊ 6.03 =　0.025 m3

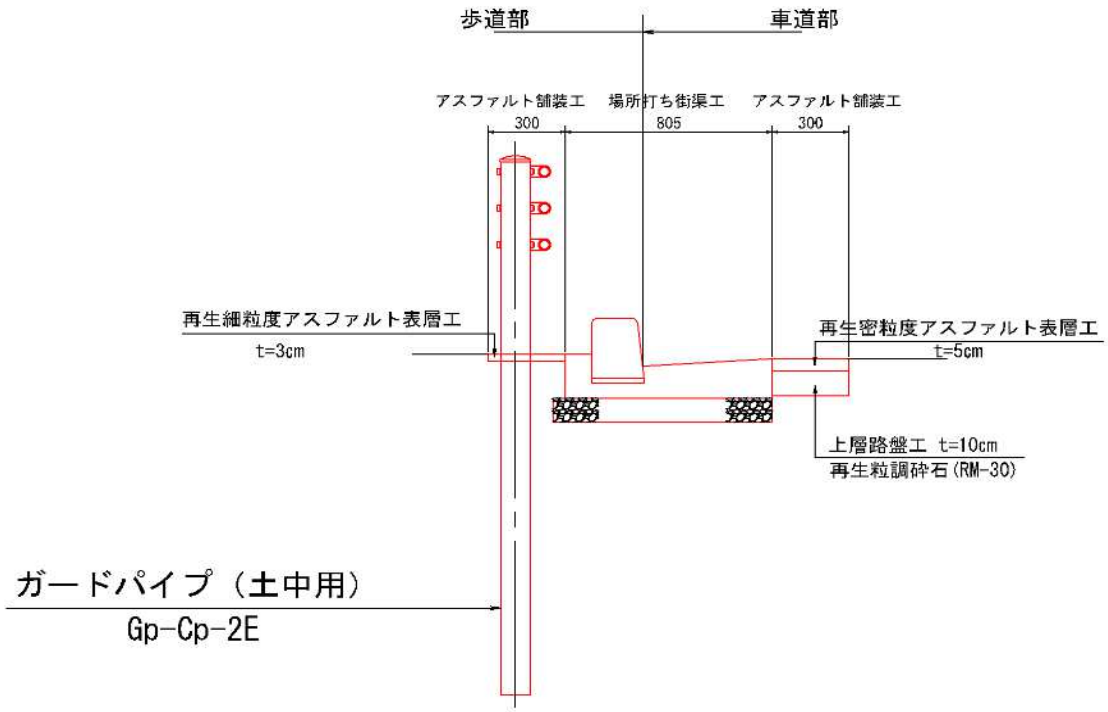
①－5 歩車道境界ブロックＢ種　JIS外

L=　6.0 m

② 防護柵工

ガードパイプ　Gp-Cp-2E　土中用　L=　5.4 m

③ 舗装工



撤 去 数 量

Asカッター長

車道側　7.03 + 0.30 * 2 = 7.63m

歩道側　5.27 + 0.30 * 2 = 5.87m

計　= 13.50m

As撤去

1.64 + 2.05 = 3.69m2

A1=1.64 * 0.03 = 0.049m3

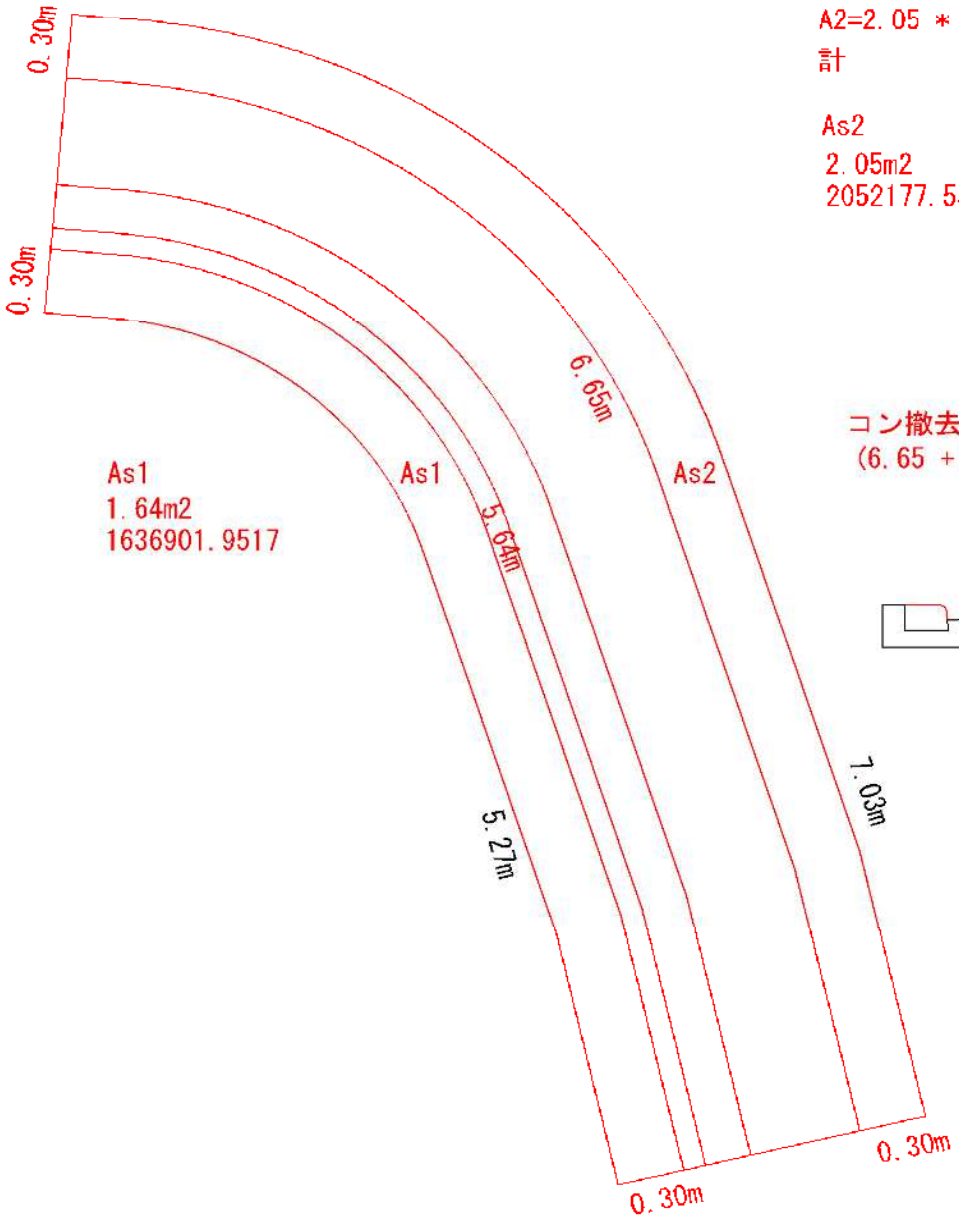
A2=2.05 * 0.05 = 0.103m3

計　= 0.152m3

As2

2.05m2

2052177.5592



コン撤去

(6.65 + 5.64)/2 * 0.132 = 0.81m3

0.110m2

109518.2903



車道部

上層路盤工　t=10cm　RM-30

A=　2.1 m2

アスファルト表層　t=5cm　再生密粒度(13)

A=　2.1 m2

歩道部

アスファルト表層　t=3cm　　再生細粒度

A=　　1.6 m2

④　構造物撤去工

④－1　舗装版切断　　15cm以下

車道側	7.03 + 0.30 * 2 =	7.6 m
歩道部	5.27 + 0.30 * 2 =	5.9 m
計		13.5 m

④－2　コンクリート　　無筋　　断面積　　0.11 m2

V= (6.65 + 5.64)/2 * 0.11 =　　0.68 m3

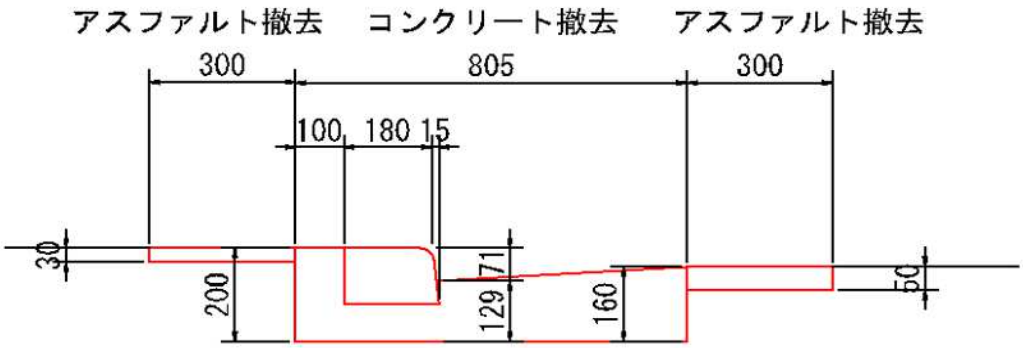
重量換算W= 0.68 * 2.35 =　　1.6 t

④－3　アスファルト　　歩道部　　1.64 m2　　車道部　　2.05 m2

A= 1.64 + 2.05 =　　3.7 m2

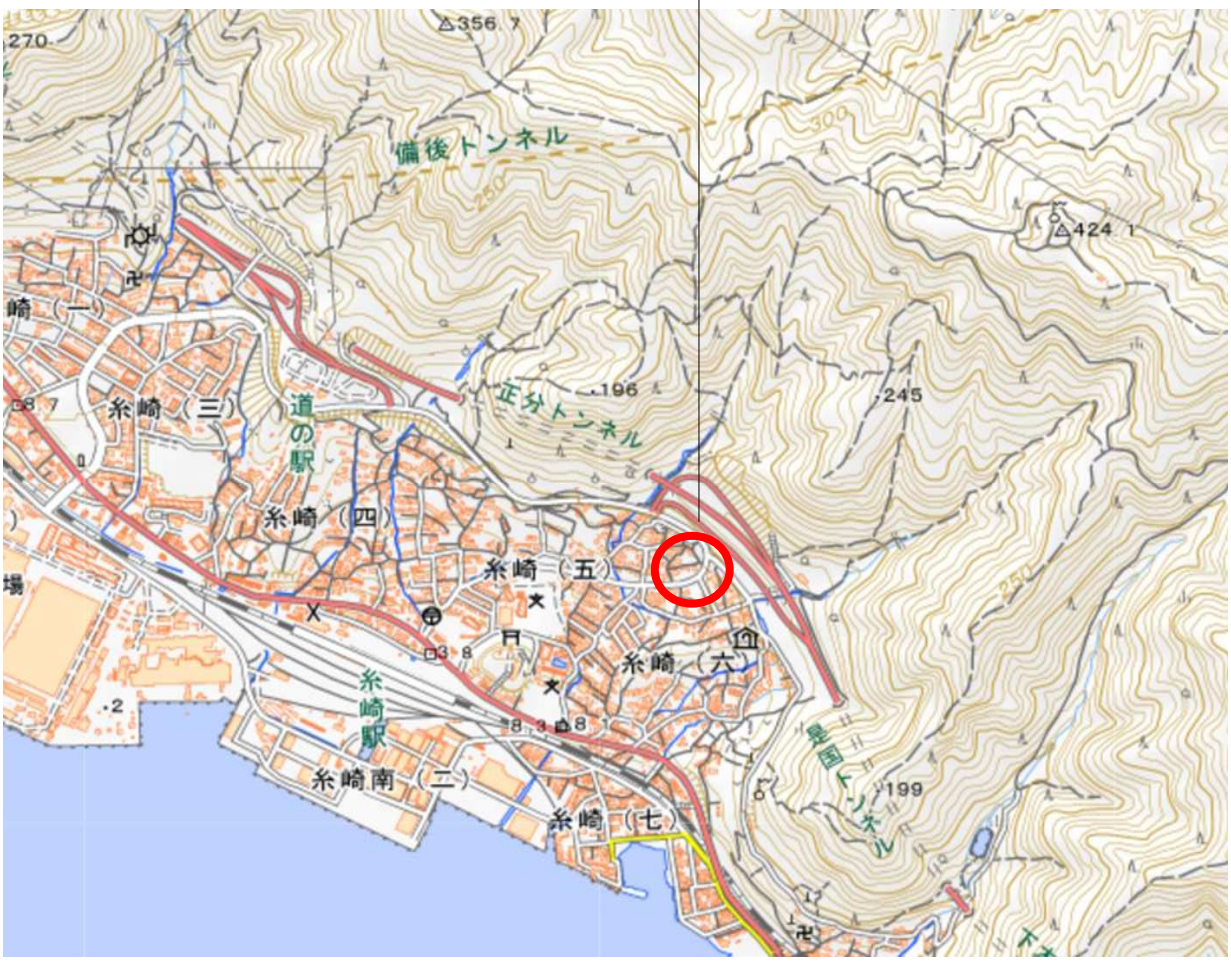
歩道部w1= 1.64 * 0.03 =		0.05 t
車道部w2= 2.05 * 0.05 =		0.10 t
	計	0.15 t
重量換算		
歩道部w1= 0.05 * 2.30 =		0.1 t
車道部w2= 0.1 * 2.35 =		0.2 t
	計	0.3 t

④－4　歩車道境界ブロック撤去　　L=　　6.0　m



位　置　図

通学路安全対策工事（市道糸崎69号線）その2



＊国土地理院地図を利用